

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成25年2月13日

【四半期会計期間】 第142期第3四半期  
(自 平成24年10月1日 至 平成24年12月31日)

【会社名】 東邦瓦斯株式会社

【英訳名】 TOHO GAS CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 安井 香一

【本店の所在の場所】 愛知県名古屋市熱田区桜田町19番18号

【電話番号】 052(872)9342

【事務連絡者氏名】 財務部決算グループマネジャー 木村 幸司

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区京橋2丁目4番12号 京橋第一生命ビル  
東邦瓦斯株式会社東京支社

【電話番号】 03(3271)5444

【事務連絡者氏名】 東京支社長 山田 勇

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所  
(名古屋市中区栄3丁目8番20号)

株式会社大阪証券取引所  
(大阪市中央区北浜1丁目8番16号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第141期 第3四半期連結 累計期間	第142期 第3四半期連結 累計期間	第141期
会計期間		自 平成23年 4月1日 至 平成23年 12月31日	自 平成24年 4月1日 至 平成24年 12月31日	自 平成23年 4月1日 至 平成24年 3月31日
売上高	(百万円)	326,099	362,956	482,360
経常利益	(百万円)	3,575	11,838	18,164
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失( )	(百万円)	516	7,686	8,570
四半期包括利益又は 包括利益	(百万円)	6,561	9,022	9,067
純資産額	(百万円)	208,793	228,383	224,364
総資産額	(百万円)	477,268	488,345	492,889
1株当たり四半期 (当期)純利益又は 四半期純損失( )	(円)	0.95	14.08	15.68
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)			
自己資本比率	(%)	43.7	46.8	45.5

回次		第141期 第3四半期連結 会計期間	第142期 第3四半期連結 会計期間
会計期間		自 平成23年 10月1日 至 平成23年 12月31日	自 平成24年 10月1日 至 平成24年 12月31日
1株当たり四半期純利 益又は四半期純損失 ( )	(円)	4.66	4.97

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれていない。

2 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容について、重要な変更はない。

なお、水島ガス(株)は、平成25年1月に、水島液化ガス(株)と合併した。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの事業等のリスクについて、重要な変更はない。

### 2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はない。

### 3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結会計期間末のお客さま数は233万7千件、前年同四半期末に比べ0.9%の増加となった。当第3四半期連結累計期間のガス販売量は合計で27億8千3百万<sup>m</sup>、前年同期比1.6%増加した。用途別では、家庭用は前年同期比0.9%増加した。業務用は2.2%増加した。他ガス事業者向けの卸供給は3.5%減少した。LPG販売量は2.3%増加した。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度により売上単価が上昇したことから、前年同期比368億5千6百万円増加し、3,629億5千6百万円となった。売上原価は、原材料費の増加により、前年同期比305億9千4百万円増加し、2,502億2千5百万円となった。この結果、経常利益は、前年同期比82億6千3百万円増加し、118億3千8百万円となった。四半期純利益は、前年同期比82億2百万円増加し、76億8千6百万円となった。

セグメントの業績を示すと、次のとおりである。

#### ガス

お客さま数は、前年同期比0.9%増の233万7千件、ガス販売量は前年同期比1.6%増の27億8千3百万<sup>m</sup>となった。売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度により売上単価が上昇したことから、前年同期比319億4千6百万円増の2,652億7千9百万円となった。セグメント利益は前年同期比96億3千9百万円増の99億5千4百万円となった。

#### 工事及び器具

売上高は前年同期比15億1千3百万円増の265億5千3百万円となった。セグメント利益は前年同期比2百万円増の1億7千8百万円となった。

#### LPG・その他エネルギー

LPG販売量は、前年同期比2.3%増の29万6千トンとなった。売上高は前年同期比13億3千9百万円増の561億8百万円となった。セグメント損益は前年同期比2億1千9百万円減の3千6百万円の損失となった。

#### その他

売上高は前年同期比14億8千3百万円増の279億2百万円となった。セグメント利益は前年同期比1億1千8百万円減の13億2千6百万円となった。

(2) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間における当社グループの研究開発費は、12億7千3百万円である。

- (注) 1 本書面でのガス販売量は、すべて1m<sup>3</sup>当たり46.04655メガジュール(11,000キロカロリー)換算で表示している。
- 2 本書面に記載の売上高、仕入高等の金額には、消費税等は含まれていない。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	805,998,157
計	805,998,157

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在 発行数(株) (平成25年2月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	545,966,429	545,966,429	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部) 大阪証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は1,000株である。
計	545,966,429	545,966,429		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項なし。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項なし。

##### (4) 【ライツプランの内容】

該当事項なし。

##### (5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年10月1日～ 平成24年12月31日		545,966,429		33,072		8,027

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はない。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年12月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 237,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式 541,172,000	541,172	
単元未満株式	普通株式 4,557,429		
発行済株式総数	545,966,429		
総株主の議決権		541,172	

【自己株式等】

平成24年12月31日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式)					
東邦瓦斯株式会社	名古屋市熱田区 桜田町19番18号	237,000		237,000	0.04
計		237,000		237,000	0.04

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間において、役員の異動はない。

## 第4 【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)及び「ガス事業会計規則」(昭和29年通商産業省令第15号)に準拠して作成している。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間(平成24年10月1日から平成24年12月31日まで)及び第3四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けている。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
製造設備	61,741	59,884
供給設備	171,233	163,407
業務設備	28,944	28,271
その他の設備	30,288	28,978
建設仮勘定	19,092	24,707
<b>有形固定資産合計</b>	<b>311,300</b>	<b>305,249</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	2,207	3,794
<b>無形固定資産合計</b>	<b>2,207</b>	<b>3,794</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	49,216	51,773
その他	20,624	19,786
貸倒引当金	88	152
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>69,753</b>	<b>71,408</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>383,261</b>	<b>380,451</b>
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	17,040	12,886
受取手形及び売掛金	2 55,397	2 54,968
たな卸資産	23,144	24,850
その他	14,009	15,362
貸倒引当金	343	320
<b>流動資産合計</b>	<b>109,248</b>	<b>107,747</b>
<b>繰延資産</b>		
開発費	379	145
<b>繰延資産合計</b>	<b>379</b>	<b>145</b>
<b>資産合計</b>	<b>492,889</b>	<b>488,345</b>



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	89,992	89,993
長期借入金	38,879	31,730
退職給付引当金	20,631	20,891
ガスホルダー修繕引当金	1,247	1,344
保安対策引当金	12,829	11,126
長期預り金	1,263	973
その他	6,721	6,490
固定負債合計	171,566	162,550
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	20,337	17,478
支払手形及び買掛金	22,742	27,220
短期借入金	13,930	14,130
未払法人税等	7,668	4,145
その他	31,956	34,230
流動負債合計	96,634	97,203
引当金		
ガス熱量変更引当金	323	206
引当金合計	323	206
負債合計	268,524	259,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	165,760	168,534
自己株式	85	111
株主資本合計	207,135	209,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,244	18,263
繰延ヘッジ損益	87	404
為替換算調整勘定	0	168
その他の包括利益累計額合計	17,157	18,499
少数株主持分	72	-
純資産合計	224,364	228,383
負債純資産合計	492,889	488,345

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	326,099	362,956
売上原価	219,630	250,225
売上総利益	106,468	112,731
供給販売費及び一般管理費	103,449	100,419
営業利益	3,019	12,311
営業外収益		
受取利息	4	4
受取配当金	1,136	1,068
受取賃貸料	364	384
雑収入	879	549
営業外収益合計	2,383	2,006
営業外費用		
支払利息	1,475	1,284
雑支出	351	1,195
営業外費用合計	1,827	2,479
経常利益	3,575	11,838
税金等調整前四半期純利益	3,575	11,838
法人税等	4,105	4,158
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失( )	529	7,679
少数株主損失( )	12	6
四半期純利益又は四半期純損失( )	516	7,686

【四半期連結包括利益計算書】  
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	529	7,679
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,489	1,019
繰延ヘッジ損益	1,542	492
為替換算調整勘定	-	168
その他の包括利益合計	6,031	1,342
四半期包括利益	6,561	9,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,548	9,028
少数株主に係る四半期包括利益	13	6

【会計方針の変更等】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更) 当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更している。 これによる損益に与える影響は軽微である。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
税金費用の計算	税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算している。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

(1) 連結会社以外の会社の金融機関からの借入金に対する債務保証額は、次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
水島エルエヌジー販売(株)	966百万円 (28百万円)	840百万円 (25百万円)

( )内は当連結会社負担額

(2) 従業員の金融機関からの住宅融資金に対する債務保証額は、次のとおりである。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
	776百万円	634百万円

2 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理している。

なお、当第3四半期連結会計期間の末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末残高に含まれている。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
受取手形	281百万円	243百万円

(四半期連結損益計算書関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

都市ガス事業においては、事業の性質上気温等の影響により、業績に季節的変動がある。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していない。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりである。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
減価償却費	30,223百万円	27,695百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成23年6月24日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,201	4.0	平成23年3月31日	平成23年6月27日
平成23年10月28日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,183	4.0	平成23年9月30日	平成23年11月30日

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項なし。

3 株主資本の著しい変動

当社は、平成23年6月24日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、次のとおり自己株式の消却を決議し実施した。

1 消却する株式の種類

当社普通株式

2 消却する株式の数

7,071,260株

3 消却実施日

平成23年6月30日

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当の原資	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
平成24年6月26日 定時株主総会	普通株式	利益剰余金	2,456	4.5	平成24年3月31日	平成24年6月27日
平成24年10月30日 取締役会	普通株式	利益剰余金	2,455	4.5	平成24年9月30日	平成24年11月30日

2 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	233,277	23,556	53,865	310,700	15,399	326,099	-	326,099
セグメント間の内部売上高 又は振替高	55	1,482	903	2,441	11,019	13,460	13,460	-
計	233,333	25,039	54,768	313,141	26,418	339,560	13,460	326,099
セグメント利益	315	175	182	673	1,444	2,118	900	3,019

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工事業、ビル賃貸事業、情報処理事業、設備設計施工事業、リース事業等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額900百万円は、セグメント間取引消去額である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	ガス	工事及び 器具	LPG・ その他 エネルギー	計				
売上高								
外部顧客への売上高	265,215	25,009	55,369	345,595	17,361	362,956	-	362,956
セグメント間の内部売上高 又は振替高	63	1,543	738	2,346	10,540	12,886	12,886	-
計	265,279	26,553	56,108	347,941	27,902	375,843	12,886	362,956
セグメント利益又は損失 ( )	9,954	178	36	10,096	1,326	11,423	888	12,311

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工事業、ビル賃貸事業、情報処理事業、設備設計施工事業、リース事業等を含んでいる。

2 セグメント利益又は損失の調整額888百万円は、セグメント間取引消去額である。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更している。

これによる損益に与える影響は軽微である。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりである。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益 又は四半期純損失( )	0円95銭	14円08銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益 又は四半期純損失( )(百万円)	516	7,686
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失( )(百万円)	516	7,686
普通株式の期中平均株式数(株)	546,617,178	545,748,715

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していない。

(重要な後発事象)

該当事項なし。

## 2 【その他】

### 第142期の中間配当

平成24年10月30日開催の取締役会において、次のとおり決議した。

中間配当金総額	2,455百万円
1株当たり中間配当額	4円50銭
支払請求権の効力発生日 並びに支払開始日	平成24年11月30日



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項なし。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月13日

東邦瓦斯株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	柏	木	勝	広
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	轟		芳	英
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	岩	田	国	良

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦瓦斯株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、東邦瓦斯株式会社及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。